



2021年2月25日

各 位

上場会社名 サノヤスホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 上田 孝
 (コード番号 7022 東証第1部)
 問合せ先責任者 執行役員企画部長 大門 淳
 (TEL 06-4803-6171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2020年11月9日に公表しました2021年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,000	△ 4,000	△ 4,100	△ 6,300	△ 192.62
今回修正予想(B)	45,000	△ 5,900	△ 5,900	△ 3,400	△ 103.51
増減額(B-A)	—	△ 1,900	△ 1,800	2,900	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	49,805	△ 1,775	△ 1,710	△ 2,211	△ 67.87

修正の理由

売上高は予想どおり推移する見通しですが、造船事業において本年2月に4隻の新規受注を内定したことにより追加引当したものも含めて受注工事損失引当金が19億円増加し、営業利益、経常利益について大幅な減益となる見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益については、2021年2月2日に公表いたしましたSanoyas Rides Australia Pty Ltdの譲渡による特別損失8億円の計上に加え、コロナ禍の影響を受け業績の低迷している遊園地運営事業にかかる固定資産や当社が所有しているソフトウェア等の減損損失11億円を計上する見込みです。その一方で、本日、「投資有価証券売却益(特別利益)の計上に関するお知らせ」にて公表しました非上場株式の売却に伴う売却益39億円、およびサノヤス造船(株)の譲渡に伴う特別損失が前回予想を21億円下回る等、現時点で想定している要素を織り込んだ結果、前回予想から29億円赤字減少の見通しです。なお、想定為替レートは1米ドル104.42円で計算しております。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 配当予想について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要政策であると認識しており、安定的な配当の維持を基本方針としております。一方、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響等に鑑みますと、事業収益の拡大と内部留保の確保等による財務基盤の強化が最重要課題であります。当期の配当予想につきましては、上記の方針を踏まえ、引き続き未定としております。

以上